

「AI問診導入による外来待ち時間短縮効果に関する後ろ向き観察研究」 について

2017年4月1日～2020年4月16日の間に内科を予約外で受診された患者さんへ

研究機関 長野中央病院
研究責任者 原田侑典

このたび長野中央病院では、内科外来を予約外で受診された患者さんの待ち時間情報を用いた研究を実施しております。この研究を実施することによる患者さんへの新たな負担は一切ありません。また、患者さんのプライバシーの保護については法令等を遵守して研究を行います。あなたの試料・情報について、本研究への利用を望まれない場合には、担当医師にご連絡ください。

1. 研究の目的

本研究では、AI問診導入による一般内科外来の予約外受診患者さんの待ち時間短縮効果を明らかにすることを目的とします。

2. 研究の方法

1) 研究対象者

2017年4月1日～2020年4月16日の間に長野中央病院内科外来を予約外受診された方を対象とし、22,000名の方にご参加いただく予定です。

2) 研究実施期間

本研究の実施許可日 ～ 2020年12月31日

3) 研究方法

受付時間および医師のカルテ登録時間を解析し、AI問診導入前後の待ち時間を比較します。

4) 使用する試料・情報

◇ 研究に使用する試料

本研究を目的として用いる試料はありません。

◇ 研究に使用する情報

内科外来受付時刻、医師のカルテ記載時刻

上記の使用に際し、研究対象者となる患者さんの個人情報には匿名化し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。

5) 試料・情報の保存

本研究に使用した情報は、研究終了後5年間保存します。また、保存した情報を用いて新たな研究を行う際には、改めて研究計画書を作成し審査を受け、新たな研究の実施についてポスターを用いてお知らせします。

6) 研究計画書の開示

患者さん等からのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、本研究計画の資料等を閲覧することができます。

7) 研究成果の取扱い

この研究の成果は、研究対象者となる患者さま等の個人情報がわからない形にした上で、学会や論文で発表することがあります。

8) 問い合わせ・連絡先

この研究についてご質問等ございましたら、下記の連絡先までお問い合わせ下さい。また、あなたの試料・情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象とはしませんので、2020年12月31日までに下記にお申し出ください。資料・情報の使用を断られても患者さんに不利益が生じることはありません。なお、研究参加拒否の申出が、既に解析を開始又は結果公表等の後となり、当該措置を講じることが困難な場合もございます。その際には、十分にご説明させていただきます。

長野中央病院

研究担当医師 原田 侑典

連絡先 026-234-3211（月曜：9時00分～17時00分）